

(様式2)

令和 5 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590102008		
法人名	社会福祉法人かえつ福祉会		
事業所名	グループホームあがうら和		
所在地	新潟県新潟市秋葉区東金沢1674番地5		
自己評価作成日	令和5年5月25日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaigokensaku.niigata.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=1590102008-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和5年7月26日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームあがうら和(なごみ)は令和2年4月1日に開設しました。協力施設である特別養護老人ホームあがうら、協力病院である下越病院が徒歩5分圏内にあります。グループホームの南側には阿賀小学校があり春には校庭の桜がきれいに咲きます。子供たちの元気な姿を見ることもできます。また、東側には新津鉄道資料館の鉄道車両が見えます。木造平屋建ての建物でフロアからウッドデッキへ出ると畑や庭があり、畑では一緒に季節の野菜作りをしたり、庭仕事をすることができます。また、開放的なウッドデッキにはベンチや、イス、テーブルがあり天気の良い日は日向ぼっこ、外での食事やお茶を楽しむ事ができます。コロナ禍での開設であったため、なかなか地域との交流の場を持っていませんが、3密を避け、しっかりと感染対策をして屋外施設への外出やオープンスペースでのレクリエーション等をおこなっています。入居者の立場に立ち、お一人お一人の気持ちや思いを大切にしてい居る暮らしを支える黒子のケアを実践しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○地域の中で見守られる暮らしやすい事業所
グループホームあがうら和(なごみ)は、令和2年4月に開設。まさしくコロナ禍の時間の中で過ごした3年だった。運営推進会議は書面開催の時もあったが2ヶ月に1回定期的開催し、利用者も2名ほど参加できるように支援している。全家族にも関係諸機関への案内とともに配布、終了後開催での記録を配布し、だされた意見や要望は話し合いの内容を共有しながら取り組んでいる。事業所の目の前は小学校のグラウンド、また近隣には法人系列の総合病院や高齢者専用住宅・特養や保育園・学童保育等の建物、職員研修なども徒歩5分内の特別養護老人ホームと合同で行なわれている。環境に恵まれた中でゆったりと運営されている事業所である。建物の周りには、庭の木々、自家用の畑には花や野菜が植えられ、利用者が職員と共に、水をまき収穫したりして、成長を楽しめるよう職員は支援していた。利用者の生活する窓や広いデッキからも、桜の木々に囲まれた小学校の様子が見え季節間が感じられる。職員は利用者の楽しい事・うれしい事へ工夫をしながら支援を行っており、今後が期待できる事業所である。

○その人らしい暮らしと役割のある楽しみある生活を支える自立支援

食事では、利用者は手を洗い慣れた手つきでエプロン姿になり、テーブルでは、おかずの盛り付けが行われ、各々の箸を間違えずに配られる。キッチンではお味噌汁を盛り、配膳車で配膳し、利用者同志の会話が弾み楽しみながら配膳される。個々の機能に合わせてできることを職員の見守りの下行われている。また、居室では個々の能力を活かし、職員と一緒にシーツ交換や掃除機をかけ環境を整え、自立した生活が送れるよう支援している。